

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) J F E スチール株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 100-0011 東京都千代田区内幸町二丁目2番3号	
本票作成	部署名：西日本製鉄所（倉敷地区）エネルギー部エネルギー技術室				
主たる業種	分類コード	22	業種名：鉄鋼業		
事業の概要	高炉一貫製鉄所 ・生産量：粗鋼825万t/年（2024年度）、従業員数：4,172人（2024年度）				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	西日本製鉄所（倉敷地区）		倉敷市水島川崎通1丁目	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)	( 令和 6 ) 年度排出量		目標年度 ( 令和 9 年度)	
	18,089,517 t CO <sub>2</sub>	17,833,931 t CO <sub>2</sub>		20,180,000 t CO <sub>2</sub>	
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		(令和 6 ) 年度排出量	
	①	西日本製鉄所（倉敷地区）		17,833,931 t CO <sub>2</sub>	
				t CO <sub>2</sub>	
				t CO <sub>2</sub>	
				t CO <sub>2</sub>	
				t CO <sub>2</sub>	
削減目標の達成状況	計画期間： 令和 6 年度 ～ 令和 9 年度 ( 4 箇年度)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	( 6 ) 年度削減実績		目標削減率	目標達成
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	1.4 %		△ 11.6 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量		
			基準年度	( 6 ) 年度	目標年度
			CO <sub>2</sub> /( )	CO <sub>2</sub> /( )	CO <sub>2</sub> /( )
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標		関連数値(令和 6 年度)	達成率等
	高炉による鉄鋼業	0.531 kl/t 以下		0.581 kl/t	91.4%
【削減状況の自己評価】 令和5年度比で生産量が減少した影響、省エネ診断によるロス削減活動などにより、温室効果ガス排出量は減少し、目標値を達成した。					

【推進体制】

<p>1. 社長-エネルギー技術部(全社事務局)-西日本製鉄所長-企画部- (所内事務局；エネルギー部) -各部</p> <p>2. 環境マネジメントシステムの導入状況；JFEスチール地球環境委員会を設置し、環境目標の設定, 達成状況のチェック, G r 全体の環境パフォーマンス向上等に取り組んでいる。ISO14001は取得済みであり、これに基づく環境監査・内部監査を実施中。</p>
---

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
西日本製鉄所	<p>(令和6年度実施分)</p> <p>下記取り組みを実施することにより、CO2排出量の低減を図った。</p> <p>1) 省エネ設備の維持管理・増強 省エネ診断等によるロスの削減</p> <p>(今後実施予定分)</p> <p>下記のCO2削減の取り組みを実施する予定である。</p> <p>1) 省エネ設備の維持管理・増強 高炉送風機電動化更新（令和8年度稼働予定）</p> <p>2) カーボンニュートラル実現に向けた取組 革新電気炉（高効率・大型電気炉）の導入（令和10年度稼働予定）</p>

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

<p>省エネ活動を継続中</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・啓蒙活動（省エネ月間に入退場門電光掲示板への掲示）</li> <li>・省エネパトロールによる不要屋外照明等の徹底消灯、蒸気のみダの削減</li> </ul> <p>弊社では全国に展開する全事業所のベストミックスで温暖化対策を推進しており、不確定要素が多い中、事業所毎に生産量・生産構成・CO2排出量目標値を設けて居りません。JFEスチールは全社で最も環境負荷を低減できる生産体制を指向するため、今後倉敷地区での生産量分担が増減する可能性があります。</p>
--